



## 平成30年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月3日

上場会社名 コスモ・バイオ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3386 URL https://www.cosmobio.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻井 治久  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 柴山 法彦 TEL 03-5632-9600  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日 配当支払開始予定日 平成30年9月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年12月期第2四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	3,798	2.7	233	13.0	285	△28.6	183	△30.6
29年12月期第2四半期	3,699	△7.1	206	△43.0	399	8.7	264	2.9

(注) 包括利益 30年12月期第2四半期 165百万円 (△60.1%) 29年12月期第2四半期 414百万円 (220.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	30.99	—
29年12月期第2四半期	44.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第2四半期	8,263	6,994	79.0
29年12月期	8,126	6,838	78.5

(参考) 自己資本 30年12月期第2四半期 6,530百万円 29年12月期 6,380百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	6.00	—	8.00	14.00
30年12月期	—	6.00	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	6.1	195	1.0	245	△38.4	150	△37.0	25.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期2Q	6,048,000株	29年12月期	6,048,000株
② 期末自己株式数	30年12月期2Q	120,000株	29年12月期	120,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期2Q	5,928,000株	29年12月期2Q	5,928,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成30年8月7日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるライフサイエンスの基礎研究分野市場の動向は、依然として大学・公的研究機関において、慎重な予算執行の傾向が続いていると捉えております。また、同業他社との競争は販売価格面で厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、ライフサイエンス領域の研究開発に資する多様な自社製品・商品・サービスの提供と、在庫の適正化及び迅速出荷に取り組んでおります。当第2四半期連結累計期間における売上高は3,798百万円（前年同期比2.7%増）となり、売上総利益は1,389百万円（前年同期比2.3%増）、売上総利益率は36.6%（前年実績36.7%）となりました。為替レートは当第2四半期連結累計期間平均109円/ドル（前年同期113円/ドル）で推移しました。

販売費及び一般管理費は節減に努める一方で、研究開発等将来の事業拡大に資する投資を積極的に行っており、営業利益は233百万円（前年同期比13.0%増）、経常利益は285百万円（前年同期比28.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は183百万円（前年同期比30.6%減）となりました。

なお、売上高を品目別にみますと、研究用試薬2,751百万円（前年同期比4.8%増）、機器978百万円（前年同期比2.7%減）、臨床検査薬69百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、売上債権（受取手形及び売掛金）が229百万円、有価証券が100百万円減少した一方、現金及び預金が700百万円増加したこと等により、182百万円増加いたしました。固定資産につきましては、重要な変動はありませんでした。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は8,263百万円（前連結会計年度末比137百万円増）となりました。

##### (負債)

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、37百万円減少し、固定負債につきましては、17百万円増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における負債は1,269百万円（前連結会計年度末比19百万円減）となりました。

##### (純資産)

純資産につきましては、6,994百万円（前連結会計年度末比156百万円増）となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は666百万円（前年同期比100.5%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益285百万円、売上債権の増減額231百万円、たな卸資産の増減額114百万円等によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は30百万円（前年同期比88.1%減）となりました。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は49百万円（前年同期比32.3%減）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は当期首の1,383百万円から700百万円増加して2,083百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年2月14日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,383	2,083
受取手形及び売掛金	2,220	1,991
有価証券	100	-
商品及び製品	1,225	1,148
仕掛品	24	6
原材料及び貯蔵品	30	24
その他	166	77
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	5,143	5,326
固定資産		
有形固定資産	690	680
無形固定資産		
のれん	0	0
その他	248	220
無形固定資産合計	249	221
投資その他の資産		
投資有価証券	1,777	1,779
関係会社株式	23	12
その他	255	245
貸倒引当金	△14	△1
投資その他の資産合計	2,041	2,035
固定資産合計	2,982	2,937
資産合計	8,126	8,263

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	516	402
短期借入金	20	20
未払法人税等	53	98
その他	209	241
流動負債合計	799	762
固定負債		
退職給付に係る負債	347	376
その他	141	130
固定負債合計	488	506
負債合計	1,288	1,269
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	918	918
資本剰余金	1,251	1,251
利益剰余金	3,812	3,985
自己株式	△67	△67
株主資本合計	5,914	6,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	456	438
繰延ヘッジ損益	9	1
為替換算調整勘定	-	2
その他の包括利益累計額合計	466	442
非支配株主持分	457	464
純資産合計	6,838	6,994
負債純資産合計	8,126	8,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	3,699	3,798
売上原価	2,339	2,408
売上総利益	1,359	1,389
販売費及び一般管理費	1,152	1,156
営業利益	206	233
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	14	16
助成金収入	35	24
投資事業組合運用益	141	0
その他	1	8
営業外収益合計	195	52
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	2	0
営業外費用合計	2	0
経常利益	399	285
特別利益		
保険解約返戻金	4	-
その他	0	-
特別利益合計	5	-
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益	403	285
法人税等	127	92
四半期純利益	276	193
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	264	183



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	276	193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	147	△18
繰延ヘッジ損益	△8	△8
為替換算調整勘定	-	△0
その他の包括利益合計	138	△27
四半期包括利益	414	165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	403	156
非支配株主に係る四半期包括利益	11	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	403	285
減価償却費	69	80
のれん償却額	0	0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△14
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2	28
受取利息及び受取配当金	△16	△18
支払利息	0	0
固定資産除売却損益 (△は益)	0	0
為替差損益 (△は益)	9	△7
助成金収入	△35	△24
投資事業組合運用損益 (△は益)	△141	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	297	231
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△65	114
仕入債務の増減額 (△は減少)	△58	△51
その他	△77	39
小計	387	664
助成金の受取額	35	24
利息及び配当金の受取額	17	18
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△108	△40
営業活動によるキャッシュ・フロー	332	666
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の売却及び償還による収入	300	100
有形固定資産の取得による支出	△104	△16
無形固定資産の取得による支出	△43	△20
投資有価証券の取得による支出	△100	△29
投資事業組合からの分配による収入	201	1
その他	4	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	257	30
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△71	△47
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73	△49
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	506	652
現金及び現金同等物の期首残高	1,648	1,383
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	-	48
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,154	2,083

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。